

iclever

マルチデバイス接続3つ折りキーボード

IC-BK20 SE

取扱説明書

www.iclever.com.jp

この度はiclever製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みいただいた後も大切に保管してください。

パッケージ内容

1x キーボード
1x マイクロUSBケーブル
1x キーボード
1x 取扱説明書
1x 保証カード

仕様

Bluetoothバージョン	Bluetooth 5.1
展開サイズ	291*117*8.25mm
折りたたみサイズ	165*120*14.8mm
受信距離	<10 m
待機時間	90日
充電時間	<2時間
連続使用時間	<83時間
リチウム電池キャパシティ	210mAh
電池寿命	3年
キーの寿命	300万クリック
表面素材	ABS
裏面素材	ステンレススチール

- 1 -

インジケーター

① 電源インジケーター:

- キーボード展開: 電源インジケーターが3秒ほど緑色で点灯します。
- 低電力モード: バッテリー残量が少なくなると赤色で点滅します。
- 充電インジケーター: 充電中は赤色で点灯します。満充電になると消灯します。
- バッテリー残量確認: 「Fn」+「T」を押すとバッテリー残量が確認できます。1回の点滅で25%のバッテリー電量を表します。

② ステータスインジケーター:

- ペアリングモード: 「Fn」+「Z」を押すと、インジケーターが青色で点滅します。
- ペアリング完了: 自動的に消灯します。

③ キャプスロックインジケーター:

「Caps Lock」キーを押すと、大文字/小文字を切り替えることができます。

- デバイスによっては、「Caps Lock」を押すと言語切り替えの機能を実現することもありますが、この場合、「Shift」+「Caps Lock」を押すと、キャプスロック機能が有効になります。(Androidシステムの場合、キャプスロックインジケーターが点灯しないこともあります。)

- 2 -

バランススタンド

左右が安定しない場合は、バランススタンドを開けてください。

キーボード機能

下記の表では、各オペレーティングシステム用特別なキーの組み合わせについて説明しています。

ファンクションキー	iOS	Android	Windows 10	Mac OS	WindowsあるいはMac OS
直接押す	ホーム	ホーム	ウェーブラウザ	ミッションコントロール	Fn+を押す
明るさダウン	明るさダウン	明るさダウン	明るさダウン	明るさダウン	F2
明るさアップ	明るさアップ	明るさアップ	明るさアップ	明るさアップ	F3
検索	検索	ブラウザで検索あるいはN/A	検索	検索	F4
曲戻し	曲戻し	曲戻し	曲戻し	曲戻し	F5
再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	F6
曲送り	曲送り	曲送り	曲送り	曲送り	F7
ボリューム-	ボリューム-	ボリューム-	ボリューム-	ボリューム-	F8
ボリューム+	ボリューム+	ボリューム+	ボリューム+	ボリューム+	F9
スクリーンショット	スクリーンショット	スクリーンショット	スクリーンショット	スクリーンショット	F10
N/A	ノーマルキーあるいはN/A	ノーマルキーあるいはN/A	ノーマルキーあるいはN/A	ノーマルキーあるいはN/A	F11
N/A	ノーマルキーあるいはN/A	ノーマルキーあるいはN/A	ノーマルキーあるいはN/A	ノーマルキーあるいはN/A	F12

- 3 -

特別キー	iOS	Android	Windows 10	Mac OS
Q	チャンネル切り替え機能: 「Fn」+「Q」を押すと、Bluetoothチャンネル1に切り替えます。			
W	チャンネル切り替え機能: 「Fn」+「W」を押すと、Bluetoothチャンネル2に切り替えます。			
E	チャンネル切り替え機能: 「Fn」+「E」を押すと、Bluetoothチャンネル3に切り替えます。			
R	チャンネル切り替え機能: 「Fn」+「R」を押すと、USB有線接続モードに切り替えます。			
T	バッテリー残量確認: 「Fn」+「T」を押すと、バッテリー残量の状態を確認できます。1回の点滅は25%電池残量、2回の点滅は50%電池残量、3回の点滅は75%電池残量、4回の点滅は100%電池残量を表します。			
Z	ペアリング機能: 「Fn」+「Z」を押して、Bluetoothペアリングモードに入ります。			
Fn	「Fn」+青色印字キーを押すと相応な機能を実現できます。			
OS	iOSの場合、「キーボードディスプレイ」として機能します。 注: iOSのみ対応します。			
Windows	WindowsとAndroidの場合、「無変換」キーとして機能します。iOSとMac OSの場合、「英数」キーとして機能します。			
Mac	WindowsとAndroidの場合、「変換」キーとして機能します。iOSとMac OSの場合、「かな」キーとして機能します。			
Win	Windowsの場合、「win」キーとして機能します。iOSとMac OSの場合、「option」キーとして機能します。			
Alt	WindowsとAndroidの場合、「alt」キーとして機能します。iOSとMac OSの場合、「command」キーとして機能します。			
Arrow	「Fn」+「<」を押すと、ページアップとして機能します。「Fn」+「>」を押すと、ページダウンとして機能します。「Fn」+「<」を押すと、行頭として機能します。「Fn」+「>」を押すと、行末として機能します。 注: iOSとMac OS場合、pgup、pgdn、home、およびend機能はsafariのみ使用できます。Android場合、pgup、pgdn、home、およびend機能は使用できません。			

- 4 -

ショートカット

ショートカット	Windows & Android	iOS & Mac OS
全て選択	ctrl+A	cmd+A
コピー	ctrl+C	cmd+C
カット	ctrl+X	cmd+X
貼り付け	ctrl+V	cmd+V

グレー記号入力方法

下記の記号の入力方法:
Windows, Androidは日本語ローマ字入力モードで入力できます。
iOSは日本語ローマ字入力モードと英語入力モードで入力できます。
注: デバイスとシステムによっては、グレー記号と黒色記号が逆に表示される場合もあります。入力された記号は、デバイスの識別するものを基準にしてください。

	Windows, Android (日本語ローマ字入力モード)	iOS (日本語ローマ字入力モードあるいは英語入力モード)	Windows, Android (日本語ローマ字入力モード)	iOS (日本語ローマ字入力モードあるいは英語入力モード)
Shift+2	*	@	[]	[]
Shift+6	&	^	{ }	{ }
Shift+7	'	&	[]	\
Shift+<	¥	N/A	Shift+[]	[]
Shift+>	-	N/A	[]	; :
Shift+>	¥	N/A	Shift+[]	+ :

- 5 -

Shift+<		N/A	[]	:	'
Shift+>	@	[]	Shift+[]	*	'
Shift+<	'	{ }			

ペアリング手順

A: USB有線接続
ステップ1: キーボードを付属のUSBケーブルと接続し、もう一端をPC/ラップトップに接続してください。
ステップ2: 「Fn」+「R」キーを押すと、USB有線接続機能が有効になります。

B: Bluetooth接続
ステップ1: 「Fn」+「Q/W/E」キーを押すと、Bluetoothチャンネル1/2/3に入り、ステータスインジケーターが1回点滅します。(各Bluetoothチャンネルは1つのデバイスをペアリングできます。)

- 6 -

ステップ2: 「Fn」+「Z」を押すと、ステータスインジケーターが青色で点滅します。

ステップ3: お使いのデバイスのBluetooth機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。「Clever IC-BK20 SE Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。接続されると、ステータスインジケーターが消灯します。

ご注意:
自動接続機能: 最後に使用したデバイスと自動的に接続します。

ペアリングに失敗した場合は、下記の手順に従って操作してください。

- お使いのBluetooth接続履歴「Clever IC-BK20 SE Keyboard」を削除してください。
- お使いのデバイスのBluetoothをオフした後、再度オンにしてください。
- 上記の「Bluetooth接続」手順を再度試してみてください。

C. 接続された4つのデバイスを切り替えるには?
「Fn」+「Q/W/E/R」を同時に押して切り替えます。
注意: 接続されたデバイスの間の切り替えるとき、「Fn」+「Z」を押さないでください。再度ペアリングモードに入ります。

D. 接続されているチャンネルを再ペアリングする
「A: USB有線接続」と「B: Bluetooth接続」手順を繰り返してください。

言語切り替え

iOS 9 あるいはそれ以後のシステム: ctrl + space
Mac OS: ctrl + space
Windows 7: ctrl + shift / alt + shift / caps lock
Windows 10: win + space / alt + shift / caps lock
注意: Android端末は機種ごとに切り替え方法が異なります。端末画面にて手動で言語を切り替えることをおすすめします。もしくは、下記の方法を試してみてください。ctrl+space/shift+space/win+space/caps lock。

- 7 -

対応システム

- iOS 6.0 以後
- Mac OS X 10.6 to Mac OS X 10.12 以後
- Windows XP / Vista / 7 / 8 / 10 (Bluetooth機能あり)
- Android 3.0 あるいはそれ以後のシステム (Bluetooth機能あり)

注: Samsung Smart TV, XBOX, Nokia phones, Mac miniとは互換性がありません。

省エネモード

30分間操作しない場合、キーボードが自動的にスリープモードに入ります。再起動するには、いずれかのキーを押して、3秒ほどお待ちください。

充電について

充電する場合はキーボードに付属のUSBケーブルと接続し、もう一端をパソコンポートに接続することをおすすめします。(充電ケーブルをアダプターに接続する場合、使用する前に、アダプターの電圧が5Vより高いことを確認してください。)

- 出力電圧: DC 5V / 200mA。USBチャージャーは同梱されていません。
- 充電中電源インジケーターが赤色で点灯します。フル充電するまで約4時間が必要です。

FAQs

Q1: iPhone/iPad/MacBook/iMacでは、キーボードのすべての機能が互換性がありますか?
A: 一部機能に制限があります。[] [] 二つのキーがiPhone, iPad, MacBook及びiMacでは通常、機能いたしません。
デバイスによっては、MacBookとiMacでは機能する場合もあります。キーボードを初めて接続する際、MacBookがUSレイアウトに認識される場合、[] を押すと、¥ が入力できます。shift+[] を押すと、| が入力できます。[] を押すと、_ が入力できます。
(注: MacBookの日本語キーボードにはがないため、|はMacBookでは入力できません。)

Q2: [] [] [] キーをiPhone/iPad/MacBook/iMacで使用するとき、異常が発生します。
A: iPhone/iPad/MacBook/iMacの場合、キーボードを初めて接続する際、デバイスがUSレイアウトに認識される場合、下記の現象が発生します:

- 8 -

日本語ローマ字入力モードで、[] を押すと、「_」が入力できます。[] を押すと、「|」が入力できます。[] を押すと、「_」が入力できます。

初めに識別されたデバイスは変更できないため、USレイアウトとして認識された場合、変更できません。

Q3: 黒色記号とグレー記号の意味は?
A: Windows, Mac OS, Androidの場合:
1. 基本的には、日本語ローマ字入力モードで、入力される内容はグレー記号になります。ただし、デバイスの互換性が異なるため、入力される内容が黒色記号になることもあります。デバイスが実際に入力する記号を基準にしてください。
2. 基本的には、日本語ローマ字入力モードまたは英語(US)入力モードで、入力される内容は黒色記号になります。ただし、デバイスの互換性が異なるため、入力される内容がグレー記号になることもあります。デバイスが実際に入力する記号を基準にしてください。

iOSの場合:
基本的には、日本語ローマ字入力または英語(US)入力モードで、入力される内容は黒色記号になります。

Q4: 表示された符号が入力したものと異なる
A: 英語に切り替えて、物理キーボードと仮想キーボードの入力方法が同じであることを確認してください。

WindowsとMac OSの場合、仮想キーボードの入力方法が日本語ローマ字または英語(US)モードであることを確認してください。(言語切り替え方法: Windows 10は win+space, Mac OSはctrl+spaceです。)

AndroidとiOSの場合、接続された後、物理キーボードと仮想キーボードの入力方法を日本語に設定してください。

物理キーボード設定方法:
iOSの場合:
設定->一般->キーボード->キーボード->新しいキーボードを追加->使いたい言語を選択->日本語->日本語

Androidの場合:
設定->コントロール->言語と入力->Samsungキーボード->入力言語の選択->使いたい言語を選択->日本語

仮想キーボードの設定方法:
iOSの場合、ctrl+spaceを押して、日本語ローマ字に切り替えてください。
Androidの場合、端末画面にて手動で日本語に切り替えてください。

- 9 -

Q5: 接続と接続できない
A: 下記の手順に従って操作してください。
✓ お使いのデバイスを再起動してください。
✓ キーボードを30分程充電してください。
✓ お使いのデバイスのBluetooth接続履歴を削除してください。
✓ お使いのデバイスのBluetoothをオフにした後、再度オンにしてください。お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。(30cm)
✓ ペアリング手順に従って再接続してください。
✓ ほかのデバイスがあれば、接続してください。

注: Bluetoothアダプタを介してキーボードを接続している場合、互換性の問題により一部のアダプタがキーボードと接続できない可能性があります。

カスタマーサービス

Eメール: support@iclever.com.jp

- 10 -